

こくさい新聞

中学1・2・3年生

下関市総合政策部
国際課

電話: 083 (231) 9653

メール: sskokusa@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

下関の中学生8名が米国を訪問!!

8月4日から中学生米国派遣研修団が姉妹都市である米国カリフォルニア州ピッツバーグ市を訪問。現地の様々な施設を視察するとともに、5泊のホームステイを体験し、見聞を広めました。

中学生がアメリカ・ピッツバーグでホームステイ!

下関市は、世界で活躍できる人材育成のため、中学生を毎年ピッツバーグ市に派遣しています。団員は本場の英語を体験するのはもちろん、ホームステイや現地の方々との交流を通じて米国の文化や生活習慣を直接、肌で感じてきました。

■出発前研修で準備万全!

団員は、6月末から出発前まで4回の事前研修を通じて、現地で調べる各自の課題(学校制度、ゴミのリサイクル、家族の役割等)を整理し、質問を英語でまとめるなど、ホームステイで注意すべきことも学びました。



その後、団員はバスでピッツバーグへ移動し、ホストファミリーと対面しました。どんな家族かみんなドキドキ...



■いざ、ピッツバーグへ!

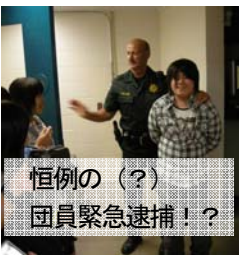
新下関駅で学校の先生方や家族に見送られた後、福岡経由で成田空港から日付変更線を越え、約9時間でサンフランシスコ空港へ。到着便が混み合い入国審査に2時間もかかるハプニングにもめげず、一行は在サンフランシスコ日本国総領事館を訪問し、現地の情報収集や日本人の保護、旅券・査証の交付など、総領事館の役割を学びました。

■市内各所を訪問・視察!

翌朝、団員はまず市役所を訪問し、ピッツバーグ市の6つの姉妹都市や市議会について説明を受けました。



市警察署では、



防犯カメラの映像や留置場、パトカーなどを見学しました。

歴史博物館で水

産業、炭鉱、鉄鋼と続く市の歴史について学んだ一行はランチョメダノス中学校へ。移動型の教室やパソコン教室、図書館、体育館、芝生の運動場などを見学し、充実した設備と敷地の広さにびっくりしました。



ゆったりとした教室。室内には水道の蛇口とシンクも完備



広々とした学校の中庭

ピッツバーグってどんなところ

ピッツバーグ市はアメリカ西海岸、カリフォルニア州サンフランシスコの東、約60kmに位置します。

- ・人口: 8万7千人 (下関市は約29万人)
- ・面積: 40km² (下関市は715km²)
- ・姉妹都市締結 1998年12月18日



姉妹都市締結の記念として贈った「ふくの像」のあるピッツバーグ市マリーナ近くの公園で記念撮影

団員の感想を聞きました!

- Yさん 現地の人々は思いやりの気持ちが素晴らしく感動した。つたない英語でも理解しようとしてくれた。英語をもっと勉強して挑戦したい。
- K君 ハンバーガーやジュースの大きさにビックリ。Sサイズでも5000くらいあった...。建物も大きかった。
- Mさん ホストファミリーがとても優しくお別れが辛かった。もう一度アメリカに行きたい。
- Y君 最初はわからなかった英語が、慣れてきたらわかるようになって楽しかった。そうめんとカレーを作ったら「デリシャス」と言ってくれた。
- Oさん 相手に自分の気持ちを伝えることの大切さを改めて学んだ。アメリカの人々の優しさ・温かさに感動!!
- K君 サンフランシスコの街中は寒かった。総領事館で日本の外交官の仕事を知ることができてよかった。
- Mさん お店でピザを食べ残したらテイクアウトできてビックリ。
- I君 一週間は短すぎた。ピッツバーグでの経験を一生の思い出にするぞ!



野外授業で...アメリカにも給食があり朝食も提供される



- ①リサイクルに指定されたものは全て青い箱に入れ家の前に出す
- ②リサイクルセンターに集められ、一括して分別・処理される

■ホストファミリーとの休日

最後の2日間はサンフランシスコ市内の観光、買い物、遊園地、プールなど、団員はホストファミリーと一緒に楽しく過ごしました。お礼に、そうめんやカレー、焼きそばなどを料理した団員も...。とても好評で、喜んでくれました。



現地での楽しい日々はあっという間に過ぎ、名残惜しい中、ホストファミリーとお別れの朝がやってきました。

「国際人」として...

団員たちは一週間の派遣研修を終え、自分たちの課題のほか、ピッツバーグの人々との触れ合いを通して相手を思いやることや感謝する気持ちの大切さを学び、国際人としての一歩を踏み出しました。大きく成長して下関に帰ってきた団員たちの今後の活躍が楽しみです。次はあなたの番です。ピッツバーグはあなたを待っています!



ありがとう、ピッツバーグの皆さん!